

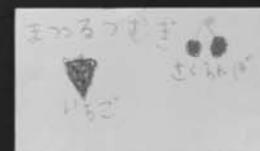
広 報

みなみふらの

5

2016. MAY No.722

はなおか まさとくん
まつつる つむぎさん
やすし ここみさ
たち きせい



期待を胸に！
南富良野西小学校新1年生：4月7日

新たな時を刻む



南富良野西小学校開校式

4月6日、3月末に閉校した金山小学校と下金山小学校が統合して誕生した南富良野西小学校（北島信校長 児童数15名）の開校式が同校体育館で開催されました。



池部町長から北島校長へ新校旗の授与

くの外賓が出席され、式典では、町教育委員会河野高好委員長が南富良野西小学校の開校宣言を行い、池部町長から北島校長へ校旗が授与されたのち、本町落合地区出身で旧金山中学校と旧幾寅中学校で校長を務めた旭川市在住の十河宣洋氏が作詞、「楽しくみんなの手をつなぎ 明日へ歩もう 南富良野西小学校」と歌詞が刻まれた新しい校歌を児童全員で元気に歌いました。主催者として池部町長から、開校にあたり「南富良野西小学校のめざす方向は、地域と共生していく中で子どもたちの健やかな成長であります。皆が幸せとなり、やがてたくましく、社会の中核となつて活躍することを期待するものです。今後もできる限り、教育環境の充実・整備に努めてまいりたいと思っております」と式辞を述べました。続いて、小野寺一郎北海道



新しい校歌を元気に歌う児童

教育庁上川教育局長並びに伊藤健町議会議長から祝辞の後、北島信校長から「南富良野西小学校は、この3月までであった、金山小学校、下金山小学校が統合して新たに開校した学校です。金山小学校から5名、下金山小学校からは7名、そして入学する3名をあわせ



南富良野西小学校外観イメージ図

て15名で出発します。下金山・金山小学校2校の伝統と校風をあわせて、南富良野西小学校としての、より素晴らしい伝統と校風を作り上げていってほしい」と挨拶されました。

4月16日には町民向け校舎見学会が参加者28名により行われました。はじめに町教育委員会事務局から新校舎の概要や特徴などが説明された後、教室や図書コーナー、理科室、家庭科室などを見学しました。新校舎内は正面出入口にスロープの設置や床、トイレ、

廊下などのバリアフリーに対応、防災対策として非常用発電機も設置しています。また、地元産カラマツ材を使い、木のぬくもりに触れながら教育を受けられます。さらには、環境性能に優れた省エネルギーを取り入れるため冷暖房及び給湯設備には地下100mを採掘して地中熱ヒートポンプシステムを導入、夏は涼しく冬は暖かい学習環境を取り入れ、全館LED照明、天井近くにある窓から自然採光を入れるなど、近代的な設備を導入した南富良野西小学校新校舎に参加者は熱心に耳を傾けていました。



地中熱ヒートポンプシステムの内部も見学

南富良野町長選挙

池部彰氏が町長に5選

任期満了に伴う南富良野町長選挙が4月19日告示され、立候補を届け出た現職の池部彰氏（66歳）＝無所属＝が、無投票当選で5選を果たしました。同日の街頭演説では、4期16年の実績を強調。5期目では、「ともに創る 共生のまちづくり」を基本に、まちの将来と町民の暮らしを守りたいと決意を述べました。



町長就任のごあいさつ

南富良野町長 池部 彰

私は、この度の任期満了に伴う南富良野町長選挙におきまして、町民の皆様をはじめ、多くの方々から温かいご理解とご支援を賜り、無投票当選の榮に浴し引き続き5期目の町政を担わせていただくことになりました。今、責任の重大さを痛感すると共に、誠心誠意その負託に応えてまいりたいと決意を新たにしております。議員各位をはじめ、町民皆様の変わりぬご指導、ご鞭撻を切にお願い申し上げます。

より、本町の財政を取り巻く環境が一段と厳しくなるという、私にとつては大変に厳しく難しい町政運営でありました。このような中で、私は南富良野町の将来展望を切り開くため、「自助・共助・公助」の理念の下、政策を選択し集中させ、産業振興や少子高齢化・福祉対策、生活環境の向上など町民皆様の生活福祉の向上のため、最善の努力をいたしてまいります。

私は、平成12年に初当選して以来、今日まで4期16年間にわたり、多くの町民の皆様を支えられ、ご意見やご指導をいただきながら、「町民参加のまちづくり」「行動する行政」を基本姿勢に掲げ、町民皆様の暮らしの視点から物事を考え、様々な仕事に取り組みさせていただき、町の振興発展のために一身を捧げてまいりました。就任当初は、国の経済財政改革が始まり、地方交付税の大幅な削減に

5期目の船出に伴い、皆様方からお寄せいただきました信頼と期待に応えるべく、決意を新たに子どもやお年寄り、働き世代といったすべての世代が共に支え合いながら本町の豊かな自然や農林業、商工観光業などが互いに連携協力し、地域産業の発展を目指すなど、町民の皆様との協働による活力あるまちづくりに全力で取り組む所存であります。何卒、町民皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

元気いっぱい！新1年生

楽しい学校生活がスタート

4月7日、町内の小中学校において入学式が一堂に行われ、小学校2校に22名、中学校に22名の新生が入学し、在校生や父母が見守る中、真新しい服に身を包み、新しい学校生活に心を躍らせていました。
また、4月8日には南富良野高校で入学式が行われ、町内をはじめ富良野沿線から26名の新生が将来への夢と希望を胸に、新たな学校生活が始まりました。



南富良野西小学校（3名入学）



南富良野小学校（19名入学）

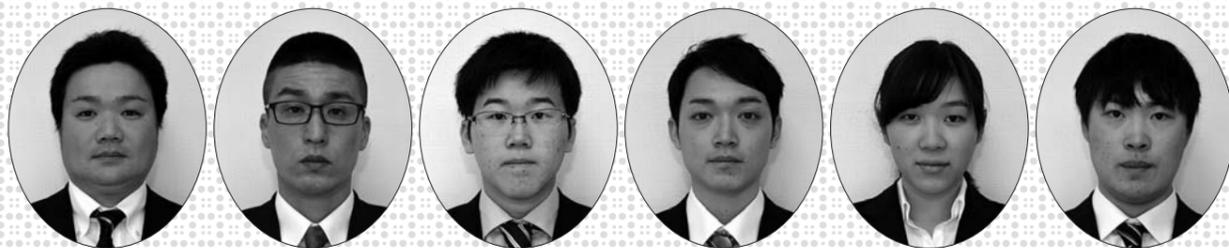


南富良野中学校（22名入学）



南富良野高等学校（26名入学）

4月1日付 南富良野町新規採用職員を紹介します



産業課農政係 おおの ともはる 大野 智春	建設課上下水道係 やまの ひでよ 山野 英世	会計課会計係 たかはし おもい 高橋 憶	保健福祉課介護医療係 おだじま せいや 小田嶋 征弥	保健福祉課保健指導係 いわた ちかこ 岩田 千賀子	教育委員会生涯学習係 もりした かんた 森下 莞太
-----------------------------	------------------------------	----------------------------	----------------------------------	---------------------------------	---------------------------------

幾寅駐在所の新所長を紹介します



1. 名前 山木 剛 (54歳)
2. 出身地 福島町
3. 前任地 倶知安警察署蘭越駐在所
4. 趣味 卓球、音楽鑑賞、温泉めぐり
5. 今後の抱負
・南富良野は全く縁のない場所ですが、早く土地に慣れ、住民皆さんのお役に立てるよう頑張っていきたいと思います。

地域おこし協力隊活動記⑧

町の振興や発展のため活動している地域おこし協力隊の様子を紹介します



「とびっきりの笑顔で」

活動報告2周目が来ました。みなさんに覚えてもらえたでしょうか。移住して10か月が過ぎました。カメムシや窓際の積雪にびくびくしながらも、ようやく春が迎えられました。

人口減少が進んでいく中でも、新規就農やアウトドア、飲食店開設などで移住してくる方もいるこの町。

この町ならではの魅力を町内外に発信していこうと【Facebook】【Instagram】【Twitter】【ブログ】を更新しています。「南富良野」で検索してみてください。町に「あるもの」をまとめたマップ作りにも取り組んでいます。

魅力を見つけるために、雪山に入ったり、いつもは車で通る道を歩いてみたり、電車やバスに乗ったり。いろんな視点から風景を見るように心がけています。

また、歴史を探り更なる魅力を発見しようと日々勉強中です。砂金採りが入ってから125年。ダムができて50年。その歴史を過ごした方のお話を聞き、それを紙芝居にしようと思っています。お話を伺いに行くとありますが、よろしくお祈りします。



緑豊かな森林の火災防止にご協力を

4月11日、本町の貴重な森林資源を林野火災から守るため、予防体制の整備と予防思想の啓発を図り、林野火災の根絶を期することを目的として、平成28年度林野火災予防対策協議会が、保健福祉センターみなくるにて開催されました。

町内外の関係者51名が出席する中、はじめに平成27年中に無火災の全5地区森林愛護組合に感謝状が贈呈された後、予防対策について審議が行われ、本年度は次の事項を重点として予防の推進を図ることになりました。

- ① 入林者に対する対策
 - ・ 警報（通報）発令時や乾燥がはなはだしいときは、一般者の入林を禁止する。
- ② 非常警戒対策
 - ・ 湿度40%以下、風速7m以上、連続5日以上降雨のないときは、非常警戒として一般者の入林、火入れなどを禁止し、巡視の強化を図る。
- ③ 火入れなどの対策
 - ・ 共同火入れの指導。
 - ・ 警報（通報）発令や気象状況急変の際は、一切の火入れなどを中止する。

- ④ 林内事業者対策
 - ・ 林内事業者は、火気取扱責任者を定め、かつ事業区域内に巡視員を配置して警戒体制を図る。
 - ⑤ 機械力導入に対する対策
 - ・ 燃料又は引火性薬剤のある付近では、絶対に火気を使用しない。
 - ・ 機械に燃料を補給するときは、必ずスイッチを切り安全な状態にして行うよう指導の徹底を図る。

林野火災が発生しやすい6月30日（木）までの期間が林野火災危険期間に設定されていますので、町民の皆さんも林野火災の防止にご協力をお願いいたします。



イトウ保護管理の歩みと効果

【南富良野町イトウ保護の経過】

- ・ 平成6年～平成10年 イトウの漁業権
- ・ 平成11年～平成20年 イトウ産卵期禁漁措置（北海道内水面漁場管理委員会より委員会指示）
- ・ 平成21年～現在 南富良野町イトウ保護管理条例
- ・ 平成23年～現在 南富良野町森林林業マスタープラン — 「イトウを守る森林整備プラン」

【イトウ産卵期保護の効果】

南富良野町に生息するイトウの個体数は、これまでの保護活動及び町民の皆様、遊漁を楽しむ方々のご理解とご協力により10年前の約2倍の数にまで回復してきています。

イトウのメスの成熟年齢は6～8歳です。平成11年から産卵期の禁漁措置がとられ、このことで産卵期にイトウが捕獲されることが減り、その後正常に子孫を残すことができるようになりました。そして平成11年に生まれたイトウが、平成18年に産卵をしに戻ってくるようになりました。

イトウが増えてきている背景には、産卵期の禁漁措置に加えて南富良野に豊かな自然環境が残されていたことが挙げられます。

この豊かな自然環境を次世代に残せるよう、引き続きご理解とご協力をお願いします。

【環境学習】

人を含む全ての生物は直接的にも間接的にも自然資源を利用して生活しています。世界的に環境破壊に起因する環境問題が多数発生している現代、命の源と言える自然環境に今一度目を向け、少しでも自然環境のことを知り、子はもちろん孫やひ孫の代以降も人間活動が営めるよう、自然資源を減らさずに上手く活用することを考えなければなりません。

本学習の目的は南富良野の豊かな自然に触れながら、このことを考える機会としたいと考えています。

学習内容は、野外で五感をフルに使った体験学習を重視し、補助的な役割としての座学、学習した内容をまとめて発表を行います。

特に小学生は好奇心旺盛で、生き物を見たり捕まえたりすると目を輝かせながら活動に取り組んでいます。中学生、高校生では、生物の生息状況やその環境について、少し科学的な手法を取り入れて、生物と環境の関係性について数値から分析する学習も行っています。各学年ともに学んだことをまとめて発表を行います。また、高校3年生ではこれまで学んだ知識を活かし、環境問題に対する解決策について討論会形式の発表を行っています。



シリーズ学校だより ①60

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野高等学校▶▶▶

卒業

3月1日（火）に第64回卒業証書授与式が挙行され、26名の生徒が本校を巣立っていかれました。

式では河野教育委員長の告示として池部町長、萬徳PTA会長の祝辞をいただき、厳かな雰囲気の中にも参列していただいた多くの方々の温かな気持ちや伝わる卒業式で、26名の新たな門出にふさわしいものとなりました。

64回の卒業生は、多くの成果を残してくれました。

進路面では、2名の生徒が釧路公立大学に見事に合格を果たしました。また、卒業生代表として答辞を述べた齊藤拓己君は、経験することの重



要性、経験から自信につながった高校生活であったこと、後輩には一人一人が南富良野高校に魅力を感じ、その魅力を多くの人々に発信していったほしいと述べました。

ボランティア活動

3月22日に1・2年生の生徒が保育所とデイサービスを訪問し、清掃や除雪活動のボランティアを行いました。日ごろお世話になっている地域の方々への恩返しを少しでも行うことで、奉仕の精神を養う契機となりました。



カメラレポート

CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

町地域防災計画を全面改訂（3月23日）

町が進める南富良野町防災会議が役場大会議室で町や関係機関22名が出席し開催されました。会議は災害対策基本法等の一部改正に伴い、南富良野町が定める地域防災計画の全面改訂を行うもので、東日本大震災での対応や近年起こっている集中豪雨による土砂災害や大雪等による生活道路の寸断といった不測の事態に対応し町や関係機関等の連携を確認。地域防災計画がよりわかりやすく改訂されました。



冬の厳しさを肌で体験（3月29日）

3月29日から4月2日まで、自然体験開拓村キッズコムファームに全国各地から24名の子ども達が「ちびっこ開拓隊」として訪れました。生まれて初めて雪を見る子ども達もいて、大興奮の中で開拓がスタートしました。期間中は、冬の暴風雪で破損した風力発電の修理、雪原のスノーロード作りを体験しました。最終日には泣きながら「まだ帰りたくない」という子もいましたが、夏の再会を約束しました。



新入学児童の交通安全を祈って（3月30～31日）

富良野ライオンズクラブ南富良野支部（下田憲代表）が教育委員会を訪れ、新入学児童の交通安全を祈って「交通安全帽」が贈呈されました。また、町商工会女性部（岩井涼子部長）からは「愛の鈴」、幾寅婦人会（後藤治子会長）の皆さんからは「交通安全マスコット」がそれぞれ贈られました。



高齢者の見守り協定（3月30日）

町とふらの農業協同組合（植崎博行代表理事組合長）との間でふらの農協が今春から町内各地区で始めた移動販売車の運行に際し、高齢者等の安否確認等のための地域見守り活動に関する協定書の締結が行われました。

この協定は移動販売を利用している高齢者等に異変を感じた際は、必要に応じて町などに連絡を取り、高齢者等の安全で安心な生活を推進することを目的としています。



南富良野町・ふらの農業協同組合 「高齢者等の地域見守り協定」締結式



新入学期の交通安全指導

（4月7日→12日）

町交通安全協会（秋元忠会長）による新入学（園）期安全旬間として、学校登校前の朝7時30分から交差点などに交通指導員等が立ち、児童・生徒への街頭指導が行われました。

街頭には、町、交通安全協会各支部役員、指導員のほか婦人会や小中学校PTA、教職員の皆さんも参加し行われ、交差点を渡る時は立ち止まっでの左右確認など丁寧な指導が行われました。

街路灯にペナント設置（4月12日）

地域貢献活動の一環として、本年も南富良野町建設業協会（川村和法会長）の皆さんにより、町内の国道沿いの街路灯などに、観光PR用のペナントが取り付けられました。例年春の観光シーズンを前に実施されており、建設業協会の協力により幾寅地区の国道38号線と道々沿いに、映画「鉄道員」の描かれたペナントと、「南富良野エゾカツカレー」と書かれたペナントが設置されました。

南富良野町千里大学入学式



学ぶ楽しさを見つける千里大学入学式（4月14日）

高齢者大学千里大学（学長：上林康政教育長）の入学式が保健福祉センターみなくろで行われました。本科第14期生として7名が入学、上林学長の入学許可宣言のあと新入生を代表し、西山雅明さんから「学習や多くの人との触れ合いを通じて、より実りのある人生を歩んでいきたい」と宣誓しました。授業は月2回行われ、様々な方を講師に迎え教養を身に着けることや、大学祭や研修旅行などの行事が行われます。

郷土資料室の利用について

年々希少となってくる郷土の開拓資料などを収集・保存し、先人の苦労を後世に語り継いでいくため、高齢者研修センター（幾寅、物産センター横）2階に展示して、一般に開放しています。郷土学習での活用や往時の歴史を知ることができる貴重な資料がありますのでご覧ください。

なお、施設管理の都合から郷土資料室は通常施錠しておりますので、見学などされる場合はお手数ですが、事前にご連絡をお願いいたします。

また、教育委員会では展示資料の収集を行っておりますので、郷土資料としてご提供いただける方のご協力をお願いいたします。

※ 見学時間 8時30分から17時15分まで（平日のみ）



平成28年度千里大学公開授業のお知らせ

・千里大学生と一緒に楽しく健康について学びませんか？千里大学では授業を一般公開しますので、お気軽にご参加ください。（参加可能人数 20名）

◎日時 5月26日（木）10時から12時

◎場所 保健福祉センターみなくる 2階研修室

◎内容 講演「長生きするための医者からのアドバイス」

講師 独立行政法人 国立病院機構 旭川医療センター
医学博士 玉川 進氏

※参加を希望される方は、お手数ですが教育委員会生涯学習係までご連絡ください。

第30回記念 北海道マラソン2016参加者募集

・国内で唯一夏に行われるフルマラソンとして、1987年に始まった北海道マラソンは、本年30回の節目を迎えるにあたり道内179市町村から各1名の参加枠を設け、オール北海道による記念すべき大会として開催される予定です。本町においても参加者を募集いたしますので、参加を希望される場合は、教育委員会生涯学習係までご連絡をお願いいたします。

◎大会日程 8月28日（日）午前9時 札幌大通西4丁目駅前通スタート

◎種目 フルマラソン：42.195km/ファンラン：11.5km

◎参加資格 フルマラソン：19歳以上で5時間以内に完走できる方
ファンラン：16歳以上で1時間45分以内に完走できる方

しょうぼう広報 ほのお

富良野消防署南富良野支署
☎52-2119 FAX52-2979
✉fs-nanpu@vesta.ocn.ne.jp
災害案内 ☎52-3119

救急・消防車両のサイレンについて

救急自動車の音が聞こえると「どこで火災があったの」「どこで事故があったの」など住民の皆さまが不安になると思います。消防では火災出動、もしくは救急出動それぞれにおいて異なったサイレンを使い分けて走行しています。

そこで、今回はサイレンの種類と運転中の注意点について紹介します。

「ピーポーピーポーピーポー！！」

主に救急出動の際にこの音が鳴りますが、事故や火災でケガ人が出た場合に出動します。

「ウーウーウー！！」

事故などにおける救助出動、警戒出動、ドクターヘリ支援活動など火災以外に出動した場合はこの音が鳴ります。

「ウーカンカンカン！！」

火災による出動は「ウー！」の後に「カンカンカン」という音が加わります。南富良野町だけでなく他市町村へ応援出動する場合があります。



運転中に緊急自動車接近してきましたら、交差点付近では交差点を避け、左側に寄って一時停止して下さい。交差点以外の道路では左側に寄って、進路を譲って下さい。道路交通法第40条で定められています。

119番通報などで「救急車のサイレンを鳴らさないでほしいのですが…」とお願いされることがありますが、緊急時はサイレン及び赤色の警光灯をつけて走行しなければならないと道路運送車両の保安基準第49条で定められているため、サイレンを鳴らさないで走行することはできません。あらかじめご了承ください。

また、災害現場等の確認は災害案内ダイヤルをご活用下さい。消防活動に対する町民の皆様のご理解及びご協力のほどよろしくお願い致します。

サイレンの音に気付かず普通に運転してしまう事も…
あれ！？と思った時は、車内オーディオなどの音量を下げましょう。



南富良野支署出動件数（平成28年1月～3月実績）
救急出動 29件（内ドクターヘリ要請件数0件）
火災出動 0件（他市町村応援出動1件）
救助出動 0件

病院や在宅福祉施設に行きたくても、身体的な理由などにより移動ができない方へ、送迎を行います！

移送サービス事業（病院送迎事業）

(1) 町内

サービス内容	町内の診療所への送迎
利用対象者	身体的・地域的等により一般公共交通機関を利用することが困難な65歳以上の方
利用料	無料
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

(2) 町外

サービス内容	町外の病院への送迎						
利用対象者	要支援者、要介護者、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者など						
利用料	区分	富良野	上富良野	旭川	赤平	新得	帯広
	下金山	900円	1,480円	3,040円	2,540円	2,540円	4,320円
	金山	1,080円	1,680円	3,220円	2,540円	2,140円	3,680円
	東鹿越	1,680円	2,140円	3,820円	3,280円	1,680円	3,280円
	幾寅	1,680円	2,540円	3,820円	3,280円	1,480円	3,280円
	落合・北落合	2,140円	2,900円	4,280円	3,680円	1,080円	2,900円
※往復料金 ※町民税非課税世帯の方で人工透析の通院は、上記料金の半額となります。							
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711						

日中、家に閉じこもりがちな方に、みんなで集まって活動する場の提供を行っています！

生きがいデイサービス事業

サービス内容	健康チェック、ゆうゆう体操、入浴サービス、給食サービス
利用対象者	65歳以上で家に閉じこもりがちな方
利用料	790円／1回あたり
申込先	保健福祉課社会福祉係 ☎52-2211

調理が困難な方などに対して、栄養バランスのとれた夕食を届け、健康増進を行っています！

配食サービス事業

サービス内容	調理が困難な高齢者に対して、定期的に栄養バランスのとれた食事の提供
利用対象者	調理困難な65歳以上の高齢者
利用料	300円／1食あたり
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

安心して住み慣れた家で家族と生活ができるよう、介護用品や住宅改修の助成を行っています！

1 住宅改修助成事業

サービス内容	介護保険給付事業で限度額を超えて住宅改修を必要とする場合、経費の一部を助成 ○対象工事 手すりの取り付け、段差の解消、すべり防止、ドアの改修、便器の取替えなど
利用対象者	介護保険対象者で生計中心者が所得税非課税者
利用料	費用額の9割助成（限度額 20万円）
申込先	保健福祉課社会福祉係 ☎52-2211

2 オムツ等助成事業

サービス内容	寝たきりや認知症の高齢者を抱える家族に対し、介護用品の購入経費の一部を助成 ○対象用品 ・紙おむつ・尿取りパット・介護用使い捨て手袋・清拭タオルなど
利用対象者	65歳以上で要介護4・5の方（町民税非課税世帯のみ）
利用料	購入費の9割助成（限度額 10万円）
申込先	保健福祉課社会福祉係 ☎52-2211



保健福祉センター

発信@みなくる

保健福祉センター みなくる

保健福祉課 ☎52-2211 FAX 39-7020
地域包括支援センター ☎39-7711
社会福祉協議会 ☎39-7711 FAX 52-3711

介護予防・日常生活支援事業サービスのご案内

南富良野町と社会福祉協議会では、住み慣れた地域で安心して暮ら続けられるよう様々な在宅福祉サービスに取り組んでいます。

お困り事などがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

安心して在宅生活が続けられるよう、日常生活上の必要な支援を行います！

※要支援・要介護認定者は介護保険サービスが優先となります。

1 生活援助事業

サービス内容	通院のための運転代行
利用対象者	身体的に障害等がある65歳以上の方
利用料	200円／1時間あたり
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

2 ヘルパー派遣事業

サービス内容	(1)家事に関すること（調理、洗濯、住居の掃除など） (2)相談に関すること（生活・介護全般）
利用対象者	基本的な生活習慣に欠けている65歳以上の方
利用料	300円／1時間あたり
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

3 除雪サービス事業

サービス内容	住宅の出入り口から公道までの通路の除雪（幅1.5m）
利用対象者	障がい又は病気により、除雪作業が困難な65歳以上の世帯
利用料	無料
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

4 ふとん洗濯サービス事業

サービス内容	ふとんの衛生管理のため、洗濯及び乾燥消毒
利用対象者	65歳以上で心身の障がいや病気により、ふとんの上げ下げができない方
利用料	100円／1枚あたり
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

5 短期入所事業（ショートステイ）

サービス内容	体調不良により町内の特別養護老人ホームへ一時的に宿泊
利用対象者	65歳以上の方
利用料	要支援・要介護認定者以外の方 一味園 1,130円～2,210円／1日あたり ふくしあ 1,660円～2,740円／1日あたり 要支援・要介護認定者の方 介護保険法の報酬 1割／1日あたり ※要介護区分、所得状況により決定されます。
申込先	保健福祉課社会福祉係 ☎52-2211

子育て支援センター「ぶっこ」だより

～☆☆明るく元気な子にそだちますように☆☆～

☎52-2315
☎090-5985-4339

子育て支援センター

春新しい生活にも慣れた頃、北海道にも桜のたよりが聞こえてきましたね。
お散歩などにもとても過ごしやすい気温になってきました。雪が溶けるまではどうしても家にこもりがちになっていた小さなお子さんも、これからはどんどんお外にでて、外気に触れながら丈夫な身体作りをしていきましょうね。お散歩のついでに、支援センター室にもあそびに来てください♪

☆1歳ぶっこ☆

3月16日のこの日は、27年度最後の日ということで、お別れ会をテーマに9組の親子でミニゲームをして楽しみました。大き目のバスタオルに子どもをのせて引っ張るのですが、倒れて頭をぶつけないようにお母さん方も慎重に…。その一方で子ども達は嬉しそうににこにこ喜んでいる姿が印象的でした。

春からは2歳児からの「ぶっこクラブ」に進級するお友達もいます。ルールのある集団あそびなどを通して、あそびの楽しさをたくさん味わってほしいと思います。



☆りんごの日☆

この日は6組の親子と一緒にこの時期ならではの「写真立て」を作りました。お母さん方も作り始めると真剣！！個性あふれるかわいい写真立てが完成していました。自分の写真が入った作品をにこにこ見つめていた子ども達でした。

そして、28年度もりんごの日を開催していこうと思っています。製作や紙芝居、ゲームあそびなどを取り入れみんなで楽しい時間を過ごしてもらいたいと思っています。りんごの日の開催日は毎月のぶっこだよりに記載してあります。多くの参加をお待ちしています。



保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

4月4日に入所式があり、45名の子ども達が入所しました。小さいお友達は泣いてしまったり不安そうな表情でしたが、大きいお友達は名前を呼ばれると元気よくお返事ができました。早く保育所に慣れてみんなで楽しく遊びたいと思います。



金山保育所

4月2日に金山保育所の入所式が行われました。3人のお友達を新しく迎え入れて新年度がスタートし、子どもたちは名前を呼ばれると元気に返事をしてくれました。これから1年間、楽しい思い出を沢山作ろうね！！



こんにちは
保健師です！
保健福祉課保健指導係
☎52-2211

健診で生活習慣の確認を！



新しい年度がスタートして1ヶ月が過ぎようとしています。4月は生活の変化が起こる時です。新たな生活が始まった方や仕事の内容が変わり、身体を動かす機会が増えたり減ったりすると思います。そして5月になり徐々に生活が落ち着く時になりました。私たちの身体は、このような生活の変化に柔軟に対応しています。多くのストレスを受け、どんな食品を食べ、どんな運動をして…さまざまな状況の中で対応しています。そして、このような時に職場などで健康診査（健診）が行われ始めていくと思います。健診は血圧や血液検査などで私たちの身体、特に血液や血管の状況がどのように変化をしているかを確認できる機会です。その中で自分自身の現在の生活と身体が対応できているか確認してみてください。今月号では、みなさんに健診の機会を知っていただきたいと思います。

◆加入している健康保険や年齢で健診の名称が違います

健診は、働いている会社や加入している健康保険、年齢により受ける健診の名称が異なります。会社や町（保険者）などを通じて案内が届きます。案内がない時は、会社の場合だと衛生を担当している方や総務を担当している方に相談してみましょう。

主な健診の名称	対象になる方	健診の実施者	どんな健診？
事業者健診	会社で働いている方	○事業主	・会社が行う健康診断です。
生活習慣病予防検診	35歳から75歳	○全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ） ○組合管掌健康保険	・協会けんぽが実施している健診です。会社を通して案内されます。
一般健診	19歳から39歳	○市町村 ○共済組合（国家・地方） ○協会けんぽ など	・会社などで働いている方を対象とした上記の二つの健診に当てはまらない方が対象となる健診です。
特定健診（メタボ健診）	40歳から75歳	○市町村国民健康保険 ○共済組合（国家・地方） ○協会けんぽ など	・年齢が特定され、健康保険者が責任をもって行う健診です。特定保健指導とセットになっています。
後期高齢者健診	76歳以上	○後期高齢者広域連合	・76歳以上の方を対象とした健診です。

◆町で健診を行っています

町では、3月25日から4月8日の期間、郵送で意向調査票を配布させて頂きました。多くの方にご提出いただきありがとうございました。4月以降に町に転入された方で健診を希望される方は、下記までご連絡ください。

また、意向調査票を未提出の方や意向調査票提出後に受診が可能になった方は、5月30日（月）から6月4日（土）の南プミドックで受診可能な日時がありますのでご連絡ください。

＜一般健診・特定健診・76歳以上の方の健診に関する申込・お問い合わせ＞ ☎52-2211

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し、紙上をもちまして厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

- 南富良野町交通安全協会様より
 - ・保育所入所児へ「交通安全帽とスカーフ」 六十組
 - ・新入学児童へ「ランドセルカバー」とスカーフ」各二十二枚
- 南富良野町防犯協会様より
 - ・新入学児童へ「防犯ブザー」 二十二組
- 幾寅婦人会様より
 - ・保育所入所児へ「交通安全ふくろうマスコット」五十五個
 - ・新入学児童へ「交通安全マスコット」 二十二個
- 南富良野町商工会女性部様より
 - ・保育所入所児へ「愛の鈴」 六十個
 - ・新入学児童へ「愛の鈴」 二十二個
- 富良野ライオンズクラブ南富良野支部様より
 - ・新入学児童へ「交通安全帽」 二十二個
- 富良野地方交通安全協会様より
 - ・新入学児童へ「交通安全啓発資料」 二十二組

まちづくり応援寄付金

- 白老町 高辻孝利様より故高辻善一様生前のご厚志に対するお礼として 十万円
- 埼玉県 末続 宏之様 二万円
- 埼玉県 野中 陽一様 一万円
- 神奈川県 金子 陽子様 一万円
- 東京都 石川 賢治様 一万円
- 静岡県 鈴木 由紀様 一万円
- 熊本県 荒木 幹子様 一万円
- 社会福祉協議会へ
 - 幾寅 都築智恵様より故都築卓夫様生前のご厚志に対するお礼として 十万円
 - 幾寅 水島しげ子様より故水島康夫様生前のご厚志に対するお礼として 十万円
 - 幾寅 柴田博文様より故柴田キク様生前のご厚志に対するお礼として 五万円
 - 幾寅 梅林博様より故梅林愛子様生前のご厚志に対するお礼として 三万円
 - 幾寅 太田ヤエ子様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として 一万円
- 一味園・からがね園・こやぐら園・ぶくしあへ
 - 北落合 蛭名 英樹 様
 - 幾寅 J.A南富良野支所女性部 様
 - 幾寅 全 昌 寺 様
 - 幾寅 池 部 まゆみ 様
 - 幾寅 梅 林 勝子 様

- 幾寅 大西 知幸 様
- 幾寅 加藤 トモ子 様
- 幾寅 坂井 ふじえ 様
- 幾寅 曾慶 乙公 様
- 幾寅 鷹嘴 充子 様
- 幾寅 富樫 秀雄 様
- 幾寅 富樫 雄次 様
- 富良野市 磯江 フク子 様
- 富良野市 工藤 恵子 様
- 富良野市 白澤 英二 様
- 富良野市 菅原 久子 様
- 富良野市 糠谷 ヒロ子 様
- 富良野市 蜂谷 敬二 様
- 富良野市 宮松 幸子 様
- 占冠村 新沼 良己 様
- 本別町 大野 健一 様
- 浦幌町 牛木 武 様
- 江別市 鎌田 栄治 様
- 札幌市 北 富士雄 様
- 札幌市 佐藤 栄子 様
- 札幌市 田 夕力子 様
- 札幌市 道垣内 弘子 様
- 札幌市 吉岡 信子 様
- 札幌市 米坂 吉郎 様
- 茨城県 小山 たけ子 様
- 埼玉県 大竹 由美子 様

☆お誕生おめでとう

- 幾寅 高橋 柚結^{ゆず} 様
平成28年3月2日 生まれ
- 落合 金村 春汰^{はるた} 様
平成28年3月9日 生まれ

★お悔やみ申し上げます

- 幾寅 森井 智恵子(84) 様
平成28年3月1日 逝去
- 幾寅 柴田 キク(84) 様
平成28年3月2日 逝去
- 幾寅 宮越 イクヨ(92) 様
平成28年3月3日 逝去
- 金山 高辻 善一(97) 様
平成28年3月6日 逝去
- 幾寅 新田 松枝(81) 様
平成28年3月7日 逝去
- 幾寅 梅林 愛子(91) 様
平成28年3月14日 逝去
- 幾寅 蜂谷 好枝(93) 様
平成28年3月18日 逝去
- 幾寅 都築 卓夫(91) 様
平成28年3月20日 逝去
- 幾寅 米坂 長子(85) 様
平成28年3月22日 逝去
- 幾寅 井村 由雄(82) 様
平成28年3月30日 逝去

南わたしたちのまち

- (平成28年3月末日現在)
- 人口 2,622人(△8)
 - 男 1,314人(△5)
 - 女 1,308人(△3)
 - 世帯数 1,445戸(4)
- ()内は前月比